



(公財)兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター

阪神・淡路大震災から20年を経て

最終回 災害と花緑活動から改めて教わる事

まちなみ有限会社きんもくせい 代表 天川 佳美

阪神淡路大震災の後に起こった台湾やインドネシア、また新潟県中越での地震の被災者やアメリカ同時多発テロでの被害者の方々が絶望の中で希望を見出し、勇気をもって最初の一步を踏み出すのをお手伝いしようと考え、私たちは「がれきに花を咲かせましょう」という「種」を持ってそれぞれの地へと向かいました。

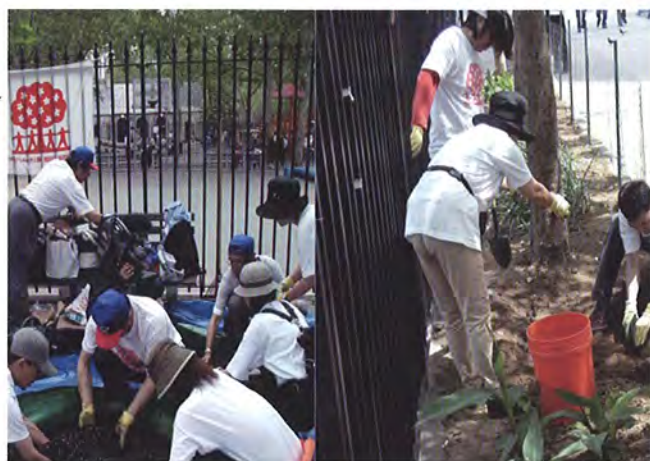
心に残る活動を1つ。阪神淡路大震災15年目にNPO法人Co.to.hanaの若者が、「紙の花びらにメッセージを書き、5枚で花を作る活動を応援してほしい」と訪ねて来られました。「シンサイミライノハナ」の出発でした。この花びらに書いたメッセージは、各被災地へと旅だち新たな花を咲かすことができました。



メッセージを綴られた「シンサイミライノハナ」

ニューヨークのテロでは、2003年5月末に現地の多くの方々のおかげで現場近くの公園に日本から持参した種をまくことができ、その年にヒマワリやコスモスが咲きました。その後2年間続いた事も新聞記者の方がニューヨークを訪れて写真を送ってくださり分かりました。

そして2011年3月、東日本大震災のあの凄まじい津波の光景。「花やみどりの支援を」と踏み出せるのはいつになるのか呆然となりました。同年10月ひょうごまちなみガーデンショーの「花と緑のまちづくりフォーラム」(テーマ:震災復興と花と緑のまちづくり)にて、宮城県で全国から寄せられた花苗・野菜の種、植栽作業のボランティアを必要とする自治体や団体・個人を結び付ける被災者



震災復興の花緑支援活動

支援活動「みどりの手をつなごうプロジェクト」を立ち上げた穴戸多恵子さんを講師としてお招きし、震災後の東北の状況について報告していただきました。

その後も兵庫県での東北の花緑を支援する活動は広がりを見せ、一方現地でも様々な花緑の催しが開催されていることを考えますと、花や緑とともに暮らし大切に育てることは命を慈しむことなのだと思います。亡くなられた人を悼みながらも、命あるものたちは、前を向いて、力を合わせて、これからのまちを、人を、作っていく責任を負っています。

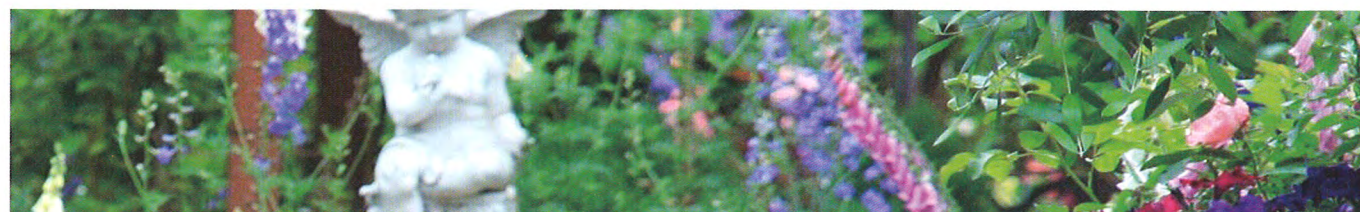
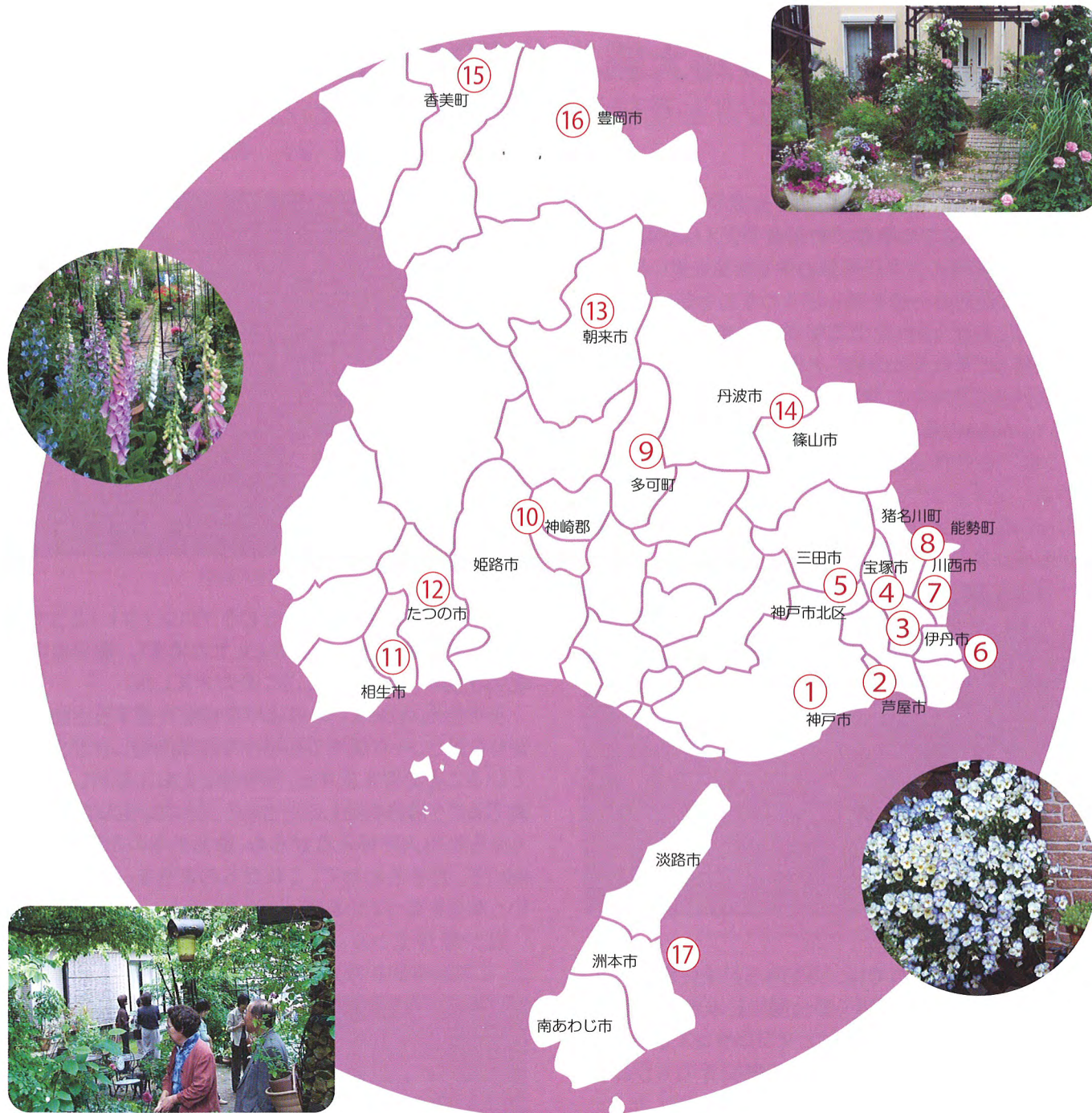
花や緑がそっと、そしてしっかりと支えてくれるのだと、この20年間で教えてくれました。



石巻市の仮設住宅への花苗提供

2015 オープンガーデン情報

4月から6月にかけて兵庫県下で開催されるオープンガーデンの情報をご案内します。
詳細については、各主催団体ホームページか直接お問い合わせください。



名 称	地 域	日 程	主催・問い合わせ先・HP
① 花ハート神戸 オープンガーデン'15	神戸市	4月18日(土)・19日(日) 5月23日(土)・24日(日) 5月30日(土)・5月31日(日) 10時～16時 雨天決行	神戸市立花と緑のまち推進センター Tel 078-351-6756 Fax 078-341-8710 http://www.kobe-park.or.jp
② 第10回 芦屋オープンガーデン 2015	芦屋市	5月10日(日)～17日(日) 10時～16時	芦屋市都市建設部公園緑地課 Tel 0797-38-2065 Fax 0797-38-2135 http://www.city.ashiya.lg.jp/kouen/opengarden/opengarden.html
③ 第14回 宝塚オープンガーデンフェスタ 2015	宝塚市	4月23日(木)～27日(月) 10時～16時	あいあいパーク オープンガーデン係 Tel 0797-89-5933 Fax 0797-82-3571 http://www.aiaipark.co.jp/watch/open-garden.php 宝塚市農政課 Tel 0797-77-2036
④ 宝塚オープンガーデンの会	宝塚市 ・個人宅	4月23日(木)～30日(木) 10時～17時	宝塚オープンガーデンの会(遠藤・鹿嶋・小山・白石) Tel 0797-87-0761(遠藤)
⑤ 第16回 三田グリーンネット チャリティオープンガーデン 2015	三田市 神戸市北区	5月23日(土)・24日(日) 9時～17時 5月30日(土)・31日(日) 9時～17時	三田グリーンネット Tel 090-5067-9620(事務局 黒木) Fax 079-564-5220 http://www.sandagreennet.jp/
⑥ 伊丹オープンガーデン	伊丹市	4月19日(日)～5月24日(日) 終日	大池橋ミニバラ公園グループ Tel /Fax 072-785-1827 Tel 090-3629-1827(三上) http://blogs.yahoo.co.jp/mikami732
⑦ 第12回 川西オープンガーデン	川西市	5月22日(金)～24日(日) ★各庭主さんにより時間が異なります。	川西市緑化協会 Tel /Fax 072-759-0805 http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/index.html
⑧ めぐみオープンガーデン	猪名川町 川西市 能勢町(大阪府)	5月22日(金)・24日(日)・26日(火)	ガーデンボランティア ニューグレイス会 代表 榛村(しんむら) Tel 0797-89-2700
⑨ 多可オープンガーデン 2015	多可町 西脇市	4月29日(祝・水)～5月24日(日) ★各庭主さんにより日時が異なります。	多可町観光交流協会事務局 Tel 0795-32-4779 Fax 0795-32-3814 http://www.taka-kankokouryu.com/
⑩ ハートフルガーデン中播磨 オープンガーデン 2015	中播磨地区 (姫路市・神崎郡)	前期 4月17日(金)～19日(日) 後期 5月22日(金)～24日(日) 10時～16時	NPO法人ハートフルガーデン中播磨 Tel /Fax 079-245-6822 http://www.geocities.jp/nakaharima_heartfulnet/
⑪ 2015 まちなみガーデンAIOI	相生市	5月15日(金)～18日(月) 10時～16時	相生市地域振興課 Tel 0791-23-7130 Fax 0791-23-7137 http://www.city.aioi.lg.jp/ (4月中旬掲載予定)
⑫ 新宮オープンガーデン	たつの市新宮町	4月12日(日)～19日(日) 10時～16時	たつの市花と緑の協会新宮支部 Tel 0791-75-0251 (たつの市新宮支所地域振興課)
⑬ あさごオープンガーデン	朝来市	6月13日(土)・14日(日) 10時～17時	朝来花いっぱい協会事務局 Tel 079-677-1165 Fax 079-677-1513
⑭ たんばオープンガーデン 2015	丹波市 篠山市	4月19日(日)・20日(月) 10時～12時、13時～17時 5月31日(日)・6月1日(月) 10時～12時、13時～17時	丹波土木事務所 まちづくり建築課 Tel 0795-72-0500 http://garden.tamba.tv/
⑮ 香美町香りの花フェスタ 2015 第10回 佐津・訓谷 オープンガーデンフェスタ	香美町 佐津・訓谷	4月18日(土)・19日(日) 9時～16時	訓谷「花の会」 Tel 0796-38-0020(太田) 香りの花フェスタ実行委員会事務局 香美町町民環境衛生係 Tel.0796-36-1111
⑯ とよおかオープンガーデンショー	豊岡市日高町日高地区 (ゲスト庭：城崎町) 豊岡市日高町 三方・神鍋地区 (ゲスト庭：但東町)	5月14日(木)～18日(月) 9時30分～16時30分 5月21日(木)～25日(月) 9時30分～16時30分	まちかど発信局 Tel 090-4569-9573(キタイ) 情報 ブログ「但馬のイチロー」で検索 期間中一人300円の活動協力金を募ります。
⑰ あわじオープンガーデン	淡路市・洲本市・ 南あわじ市 南あわじ市 晴海ヶ丘地区他	4月18日(土)・19日(日) 5月16日(土)・17日(日) 5月23日(土)・24日(日)	あわじオープンガーデン実行委員会 Tel 0799-74-5286(向井) http://www.geocities.jp/phototsuda/

平成26年度 花緑いっぱい運動ワークショップ・推進員研修会報告

兵庫県では、緑化活動団体とその地域住民による自立した花緑活動を継続させ、更に他団体との交流を深め、地域の魅力向上を支援する目的でワークショップを年間6回ひょうごガーデンマイスターを講師として各地域で開催しています。花と緑の活動に関心をお持ちの方は積極的にご参加ください。

また、花緑いっぱい運動推進員*が兵庫県の緑化施策を理解し、地域で主体的な緑化活動の輪を広げ、企画力や実践力を向上させるための研修会も年間10回各地域で開催し花緑活動の活性化に取り組んでいます。

開催の案内はホームページでお知らせいたします。

- ・ホームページは、[ひょうごはなまち]
- もしくは、[ひょうごはなまち facebook]で検索していただけます。
- ・*「花緑いっぱい運動推進員」
- 兵庫県が委嘱する、各地域で花緑活動の実績があるボランティアリーダー



中・西播磨地域 ワークショップ

11月17日(月)
相生市立あおば幼稚園
講師：稲澤 範治 氏

植物全般の学習 プランターの植栽と設置について

ホリデーシーズンから、新年までの時期に合わせた講習でした。多彩な植物の特徴を学習し、好みのプランターと植物を選び、グループに分かれてデザインし講師からのアドバイスを受けました。実習では肥料の合わせ方、土壌づくりと、植栽・水やりのコツ等を学びました。時期に沿った講習で鉢植えへの興味が沸きモチベーションも上がりました。



但馬地域 ワークショップ

花壇の植栽・種まき 実習・寄せ植え実演

まず種まきからの栽培の楽しさを講師と一緒に体験できました。その後秋まで楽しめる草花の説明を具体的に聞いて、それを実際に公民館の玄関前と中庭に植栽しました。また、秋のガーデンショーに向けての作品作りの実演と質疑応答もありました。まさに春先から秋までを通じての花緑活動の「種まき」となりました。

5月7日(水)
朝来市和田山公民館
講師：
稲澤 範治 氏、太田 よしの 氏
宿南 安枝 氏、中谷 邦子 氏



阪神南・北地域 ワークショップ

11月21日(金)
アステ川西周辺花壇
講師：辻井 玲子 氏

街の中に、おしゃれなシェイドガーデン & 日当たりのガーデンを楽しむ

参加者がグループごとに花壇を分担し、おしゃれで手軽に手入れのできる花壇づくりを実習の中で学びました。植栽する植物の特徴を学んだあと、模造紙に日当たりや人通りなども考慮したデザインを描き各グループで発表をした後、実際に花壇に植栽しました。多くの人通りがある街並みを彩る事は良い刺激となり、心を和まされたようです。



神戸地域 ワークショップ

ワイルドフラワー花壇の手入れと管理

JR鷹取駅南口のワイルドフラワー花壇で手間をかけずに楽しめる花壇づくりの方法を学びました。手間のかからない品種の紹介、年間を通じた管理手順、花後の追い播きの仕方等を学び、また講師が携わった植栽事例の紹介を聞きました。その後、宿根草を残しての刈り込みと地ならし、肥料堆肥を混ぜて種子をまく実習をしました。

5月30日(金)
JR鷹取駅南口花壇
講師：渡辺 拓也 氏



神戸地域 研修会

10月28日(火)
兵庫県民会館
講師：加賀 文代 氏

感動ガーデニング:感動が活動の原動力になる

垂水地区で2001年に発足した「ラベンダー街道づくり」のこれまでの活動報告を聞きました。メンバーがアイデアを出し合い、景観イメージの共通認識を作り、市民の共有財産である景観を作ってきた達成感が活動の大きな原動力になるとのお話でした。また、活動拠点は「ガーデニング」を通じてのコミュニティとなり、まちづくりに役立ち、社会貢献をされているようでした。



グリーンメッセージ

花と緑あふれる兵庫県土づくりに向けた 貝原前兵庫県知事の熱い思い その2

花と緑のまちづくりセンター長

石原 憲一郎

(兵庫県参与・淡路花博2015花みどりフェアチーフアドバイザー)

＜ 震災からの創造的復興に向けての勇断、
そして立案＞

阪神・淡路大震災の復旧・復興に向けた各種取組のなかで、創造的復興のシンボルの一つとしての淡路景観園芸学校設置が貝原前知事の勇断により決定し、震災後の1995年10月に、学校開設準備委員会が設置されました。それに当たり、「このような苦しい時期であるからこそ、未来に向けて美しい県土・国土を創造する若い人材育成の重要性は、限りなく大きい」と前知事から聞かされた時、我々担当職員の胸に熱いものを感じたのは言うまでもありません。委員会では、震災の教訓を踏まえ「園芸療法課程」の重要性も議論となり、開設準備と並行して継続的に検討し、開校時期を1年延期し1999年4月とすることなど開設計画が決定したのです。設置形態については、建学理念を実現するため、全国に例のない特色ある教育システムとし、学校教育法に基づかない県立の施設として位置付け、設置管理条例を制定しました。美しい庭園の中にあるキャンパスを誰もが自由に散策できるよう英国キューガーデンにある園芸学校等のような環境を整え、大学卒業者を対象とする専門課程では、1学年定員20人、全寮制、2年間の教育期間、実習7：座学3の教育プログラム、類似分野の高等教育機関では見られないデザイン実習スタジオ(個人ブース)の具備など、ソフト、ハードとも極めて先進的な内容としました。

＜兵庫県立淡路景観園芸学校の始動＞

1999年の開校時、全国から応募者が殺到し、倍率7.3倍の反響の大きさには正直驚きました。2009年度から自然科学系専門職大学院として全国唯一の県立大学専門職大学院緑環境景観マネジメント学科と改組されましたが、この15年間で、県下だけでなく国内外各地において修了生260人が活躍しています。また、美しい兵庫県の県土づくりの担い手は、この「ひょうご」というふるさとで暮らす県民自身であるとの認識から「花と緑のまちづくり指導者養成講座」など3つの生涯学習講座を設け、現在までに延べ6000人以上の皆さんが、県下各地で「花と緑のまちづくり」に取り組んでいるのもこの学校の大きな特徴です。

＜ 前知事の思いを継承し更なる「花と緑のまちづくり」の発展へ＞

さらに、2002年9月、井戸現知事により、かねてより検討中の園芸療法課程が開設され、公的機関として全国で初めて園芸療法士の養成が始まりました。園芸療法士の養成は、阪神・淡路大震災の被災地である兵庫県だからこそ取り組むべき使命と責任があるとの強い思い、さらに、到来する超高齢化社会の医療福祉、生きがい創造にとっても極めて大きな意義があると認識しています。修了生の多くが県内外の医療福祉施設等で活躍している姿を見ると嬉しくなります。

貝原前知事の花と緑あふれる兵庫県土づくりに向けた熱い思いは、井戸県政にしっかり受け継がれており、ひょうご花緑創造プランの策定、県民緑税の創設、(公財)兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンターの開設など他県には見られない政策や仕組みがきめ細かく整備されています。

県下各地にある2500以上の花緑団体が美しい地域づくり、ふるさとづくり、そして生きがいとやりがいを求めて生き生きと活動できるよう、今後とも、課題解決へ積極的に取り組み、わが国有数と言われる「花と緑のまちづくり」をさらに発展させるため、皆さんとともに更なる行動を起こす覚悟に心を新たにしているところです。



淡路景観園芸学校

●●● 相談員ニュース ●●●

「オモト」

緑の相談員

小椋 美由紀

オモトは“万年青”と書くように常緑多年草で、葉の形や斑の美しさ、冬の赤い実から縁起の良い植物として育てられています。

庭園の庭石の根じめや、生け花材料としても古来から使われ、中でも江戸中期以降に江戸を中心に栽培が流行しました。

当時に発行された「小不老草名寄(おもとなよせ)」を見ると、多種多様なオモトと共に鉢の装飾にも魅了させられます。

鉢植えの植え替えと株分けは、春はサクラが咲く頃、秋はキンモクセイが香る頃と言われています。春の植え替えでは、発芽にくい品種の芽当たりを親株から切り離して育てる「芋吹き法」と呼ぶ増殖法も可能です。(芽当たりとは、根株の新しく芽が出る部分で白くつやのある小さな突起のことです。)芋に発芽させて新しい苗をつくるとともに、株の更新も兼ねた作業です。

庭植えの場合オモトは育てやすく、半日陰を好むので落葉樹の下など、夏の強い日差しが当たらないような場所に植えつけます。

植え付けは、4月下旬から梅雨までが適しています。効果的に利用すれば、庭の景色がいつそう引き締まってきます。

なお、4月4日(土曜) 5日(日曜)に、花と緑のまちづくりセンターの研修室にて、明石おもと会のオモト展が開催されます。ぜひオモトの世界を楽しんでください。



さまざまな斑のオモトの展示



展示会の様子



花見と同時に楽しみいただけます(昨年の様子)

園芸相談コーナー

10:00~12:00

13:00~16:00

火曜日を除く毎日

Tel 078(918)2405

Fax 078(919)5186

写真や実物をご持参いただきますと、
お話ししやすくなります。



場所：花と緑のまちづくりセンター

※ 印は、サービスセンター西館

実施日	曜日	受付日 (am9:00~)	課題名・内容	講師名	開催時間 (2時間)	受講料(円) (材料費込)
4月	5 日	3/15	明石公園の自然観察①(雨天決行) ※	兼光 たか子	10:00 ~	100
	10 金	9時より	楽しい夏野菜づくり	大西 忠男	13:30 ~	100
	19 日	4/1	明石公園の草花で楽しむ昔遊び	松井 鴻	13:30 ~	★未定
	24 金	9時より	家庭果樹の作り方①~柑橘類・ブドウ・キウイフルーツ~	荒木 斉	13:30 ~	100
	26 日		明石公園の野草を見る・楽しむ・学ぶ <春>	高野 哲司	13:30 ~	100
5月	3 日	4/15	明石公園の自然観察②(雨天決行)	兼光 たか子	10:00 ~	100
	15 金	5/1	庭木の手入れ① ~マツのみどり摘み~ 午前と午後の2部(同一内容)	堀之内 武人	10:00 ~ 13:30 ~	100
	17 日	9時より	薬になる木・草を学ぶ <春>(薬草のおみやげ付き)	高橋 宏和	13:30 ~	★500
	22 金		初夏を楽しむ寄せ植え ※	永田 鈴子	13:30 ~	★2000
6月	7 日	5/15	明石公園の自然観察③(雨天決行)	兼光 たか子	10:00 ~	100
	12 金	9時より	バラの手入れ① ~花後の手入れ~	高田 正	13:30 ~	100
	19 金	6/1	ハーブのある暮らし①	星川 雅子	13:30 ~	800
	26 金	9時より	庭木の手入れ② ~庭木の整枝・剪定~ 午前と午後の2部(同一内容)	堀之内 武人	10:00 ~ 13:30 ~	100

★★お申し込み・お問い合わせ★★

花と緑のまちづくりセンター
TEL 078-918-2405

infomation

兵庫県の花緑に関する情報、公園でのイベント案内等を、ホームページ・ソーシャルネットサービスを用いて公開しています。是非ご覧ください。

検索：ひょうごはなまち



花と緑のまちづくりセンターだより 32号

●平成27年3月31日発行(年4回発行)

●編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 石原 憲一郎

〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター

TEL: 078 (918) 2405 FAX: 078 (919) 5186 Eメール: info_midori@hyogopark.com